

まちだししょう しゃ  
町田市 障がい者プラン21-26

こうきけいかく  
後期計画  
(2024~2026)

わかりやすい版 ばん



2024年3月 ねん がつ

まち だ し  
町 田 市

ひょうし え し ない こうぼう かよ  
表紙の絵：市内にあるクラフト工房LaManoに通う

おさき ふみひこ えが さくひん おさき  
尾崎 文彦さんが描いた作品です。尾崎さんの

さくひん  
作品は、カレンダーやポストカード等のグッズになり、

した  
親しまれています。

うらびょうし え し ない こうぼう かよ  
裏表紙の絵：市内にあるクラフト工房LaManoに通う

たく りょうたろう えが さくひん  
卓 遼太郎さんが描いた作品です。

たく だい かい とうきょうとしょうがいしゃそうごうびじゅつてん ゆうりょうしょうとう  
卓さんは第38回 東京都障害者総合美術展 優良賞等を

じゅしょう  
受賞するなど、活躍されています。

この冊子は、「町田市障がい者プラン 21-26」後期計画（2024～2026）について、わかりやすく説明したものです。

「町田市障がい者プラン 21-26」後期計画（2024～2026）は町田市の障がいがある人を支えとりくみを計画的にすすめるために、たくさんの人が参加してつくられたものです。

障がいがある人が町田市で安心して暮らしてつづけられるようにするために、これからとりくむことが書かれています。

この計画は、2021年度から2026年度の6年間の計画です。  
はじまってから3年たったので、のこりの3年間にとりくむことを考えました。

※この計画では、「障害」ということばを「ひと」についてつかう場合は、「障がい」と書いています。

# いちばん おも きほんりねん 一番だいじな想い（基本理念）

## かち ゆうれつ いのちの価値に優劣はない

「いのち」の尊<sup>とうと</sup>さは、障<sup>しょう</sup>がいがある人<sup>ひと</sup>もない人<sup>ひと</sup>もみな同<sup>おな</sup>じです。

まちだし しみん  
町田市では、市民のだれもがもつこれらの権<sup>けんり</sup>利<sup>いちばん</sup>を一番だいじにして

この計<sup>けいかく</sup>画<sup>かく</sup>をつくりました。



## おお はしら きほんもくひょう とりくみの大きな柱（基本目標）

もくひょう ちいき く しょうがい ささ しゅく  
目標1 地域での暮らしを生涯にわたって支える仕組みをつくる

しょうがいがあってもす<sup>す</sup>ま<sup>す</sup>みなれたまちだし あんしん く  
障<sup>しょう</sup>がいがあっても住<sup>す</sup>みなれた町田市で安<sup>あん</sup>心<sup>しん</sup>して暮<sup>く</sup>らしつづけられるよう、  
ず<sup>さ</sup>つと支<sup>さ</sup>える仕<sup>し</sup>組<sup>く</sup>みをつくりま<sup>す</sup>す。

もくひょう しょう りかい さべつ  
目標2 障がいについての理解をひろげ、差別をなくす

しょうがいがあることでさ<sup>さ</sup>べ<sup>つ</sup>つされたり、な<sup>な</sup>か<sup>ま</sup>はずれにされたりすることが  
な<sup>な</sup>くなるよう、た<sup>た</sup>く<sup>く</sup>さん<sup>ん</sup>の<sup>ひと</sup>に、しょうがいについて知<sup>し</sup>ってもら<sup>ら</sup>うよう<sup>に</sup>に<sup>し</sup>ま<sup>す</sup>す。  
また、ほ<sup>ほ</sup>う<sup>り</sup>つ<sup>つ</sup>などにもとづいてしょうがいがある人<sup>ひと</sup>の権<sup>けんり</sup>利<sup>り</sup>をま<sup>ま</sup>も<sup>も</sup>り<sup>ま</sup>す。

1

まな ぶん かげいじゅつ  
学び、文化芸術、  
かつどう  
スポーツ活動のこと

しょう ひと まな つづ  
障がいがある人がスポーツや文化芸術を楽しめるようにします。

しない しょうがっこう しょう しょう たいけんきょうしつ  
市内の小学校で、障がい者スポーツの体験教室をおこなうなど、  
しょう しょう しょう りかい  
障がい者スポーツをひろめ、障がいについての理解をひろげます。

しょう ひと まな つづ  
障がいがある人が学び続けられるように、これまでのとりくみを  
みなお あら しく かんが  
見直したり、新たな仕組みを考えます。



## 2

# 暮らすこと

安心して生活できるように相談にのったり、生活のお手伝いをするいろいろなサービスを利用できるようにします。

いろいろなサービスを組み合わせて、障がいがある人の暮らしをしっかりと支えられるようにします。

精神障がいがある人が病院から退院したあとも、安心して地域で暮らせるように、みんなが一緒になって支えます。

グループホームや一人暮らしなど、暮らしてみたいと思う暮らしかたができるようにします。

グループホームがもっと良くなるように考えたり、特に重い障がいがある人が利用しやすくなるようにします。



## 3

にっちゅうかつどう はたら  
日中活動・働くこと

くるま つか している ひと おもい しょう がある ひと もかよえる 場所が  
増えるように 考えます。

市役所の 障がいがある 職員が、安心して 働き続けられるように  
します。また、市役所の中に 新しく 働ける 場所を用意して、仲間  
を増やします。

働くことについて 相談にのったり、アドバイスしたりする 施設や  
支援センターが、もっと 協力できるように 話し合います。



# 4

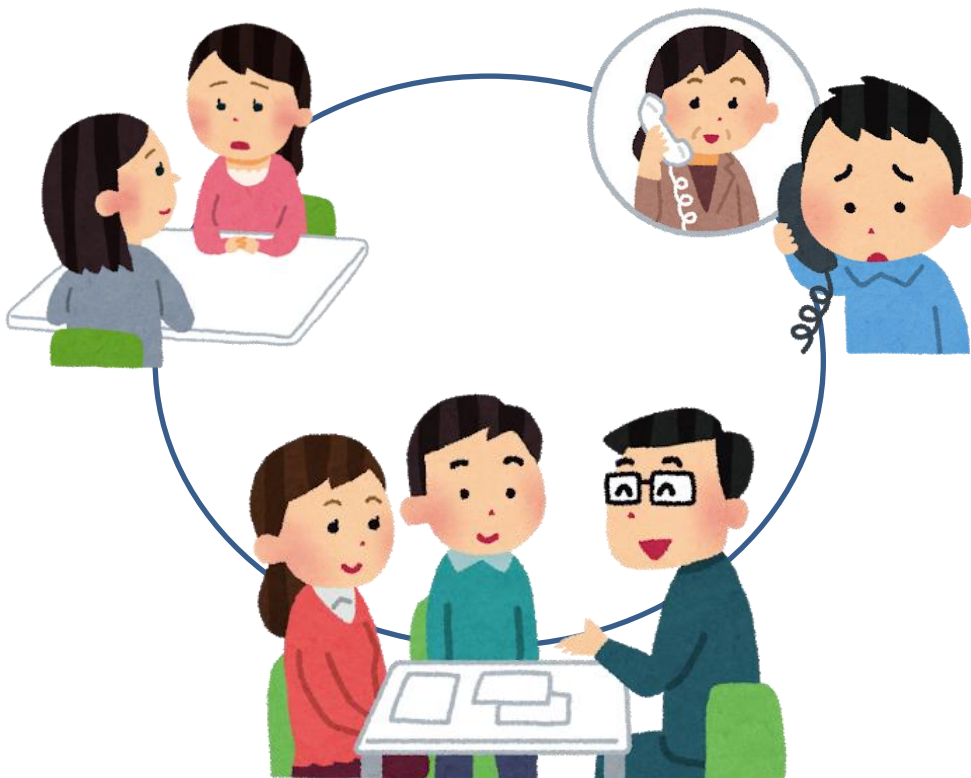
## 相談 相談すること

いろいろな<sup>こま</sup>困りごとを、みんなで<sup>きょうりよく</sup>協力して<sup>かいけつ</sup>解決できるようにします。

相談<sup>そうだん</sup>できないで<sup>こま</sup>困っている人<sup>ひと</sup>を訪ねて、<sup>たす</sup>困りごとの<sup>こま</sup>相談<sup>そうだん</sup>にのりま

「<sup>まち</sup>町田市<sup>だ</sup>障害<sup>し</sup>者<sup>し</sup>支援<sup>えん</sup>センター」をもっと<sup>みな</sup>皆さん<sup>し</sup>に知<sup>し</sup>ってもらえ

るようにします。





まちだししょう しやしえん  
町田市 障がい者支援センター

しょう 障がいのこと、サービスのことなどについて困っていることを  
そうだん 相談できます。

かいしょび げつようび きんようび とにち しゅくじつ ねんまつねんし やす  
開所日 月曜日～金曜日（土日、祝日、年末年始は休み）

かいしょじかん ごぜん じ 30 ぶん から ごご じ 5 まで  
開所時間 午前8時30分から午後5時まで

さかいちいきしょう しやしえん  
堺地域障がい者支援センター

〒194-0212

おやままち  
小山町1234-1

でんわ  
電話：042-794-8790

FAX：042-798-2290

ただお ちいきしょう しやしえん  
忠生地域障がい者支援センター

〒194-0203

す しまち  
函師町1677-1

でんわ  
電話：042-794-4851

FAX：042-794-4852

つるかわ ちいきしょう しやしえん  
鶴川地域障がい者支援センター

〒195-0053

のう が や  
能ヶ谷3-2-1

つるかわちいき かい  
鶴川地域コミュニティ1階

でんわ  
電話：042-708-8821

FAX：042-708-8977

まちだちいきしょう しやしえん  
町田地域障がい者支援センター

〒194-0013

はらまちだ  
原町田5-4-3

だい おおつか かい  
第2大塚ビル1階101

でんわ  
電話：042-709-1301

FAX：042-709-1302

みなみちいきしょう しやしえん  
南地域障がい者支援センター

〒194-0015

かなもりひがし  
金森東3-18-16

がっしょうえんかつらりょう かい  
合掌苑桂寮1階

でんわ  
電話：042-706-9624

FAX：042-799-2145

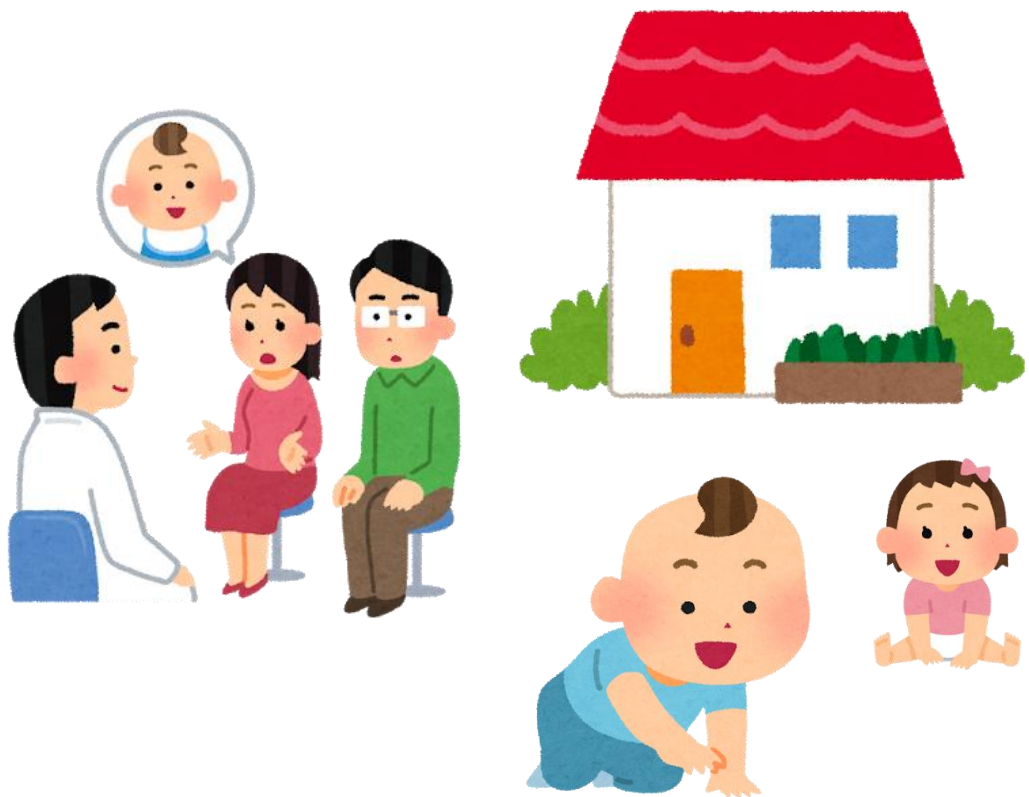
# 5

## かてい きず 家庭を築くこと かぞく ささ 家族を支えること

しょうがいがある人も、結婚したり、安心して子どもを産んだり育てたりすることができるように、役に立つサービスを伝えたり、相談にのったりします。

しょうがいがある人を支えている家族の相談にのります。

家族が病気などのときに、家族に代わって短期間、しょうがいがある人を支える事業所が増えるようにします。



## 6

ほけん いりょう  
保健・医療のこと

しょうがいがあることで、びょういん でいやな思いをしたり、ちゃんとした理由の説明がないまま しんさつ ことわ 断られたりすることがないようにします。

かかりつけの いししゃ やかかりつけの かいししゃ をもつことが だいじ だいじ ということ、これからも知らせていきます。

ひつよう 必要としている ひと ひと びょういん 病院などの じょうほう じょうほう つた 情報を伝えます。



# 7

## じょうほう 情報アクセシビリティ※ のこと

※「じょうほう情報アクセシビリティ」とは、だれでも、ほしいとおもう情報を  
あつ集めやすくするということです。

ちようかくしやう聴覚障がいのことをもっとし知ってもらえるようにします。  
また、しゅわつうやく手話通訳をする人ひとを増やします。

しやくしよ市役所からのお知らせなどは、どんなしょう障がいがある人ひとにとっても  
わかりやすいようにとどけます。そのために、しやくしよ市役所の職員しよくいんも障  
がい理解りかいを深めふかめます。

しょうがいしやてちやう障害者手帳をもっていない人ひとや、サービスや支援機関しえんきかんを利用して  
いない人ひとにもじょうほう情報がつた伝わるような工夫くふうをします。



# 8

## せいかつかんきょう あんぜん あんしん 生活環境と安全・安心のこと

たてもの た たてるときには、しょうがいがある人や高齢者など、だれもがつかいやすい施設になるようにします。

しょうがいがある人が、はんざいや事故・トラブルの相談を安心してできるように、相談にのる人たちのしょうがい理解を深めます。

じしん さいがいがおきたときに、しょうがいがある人が避難所で安全に過ごせるための方法を考えます。

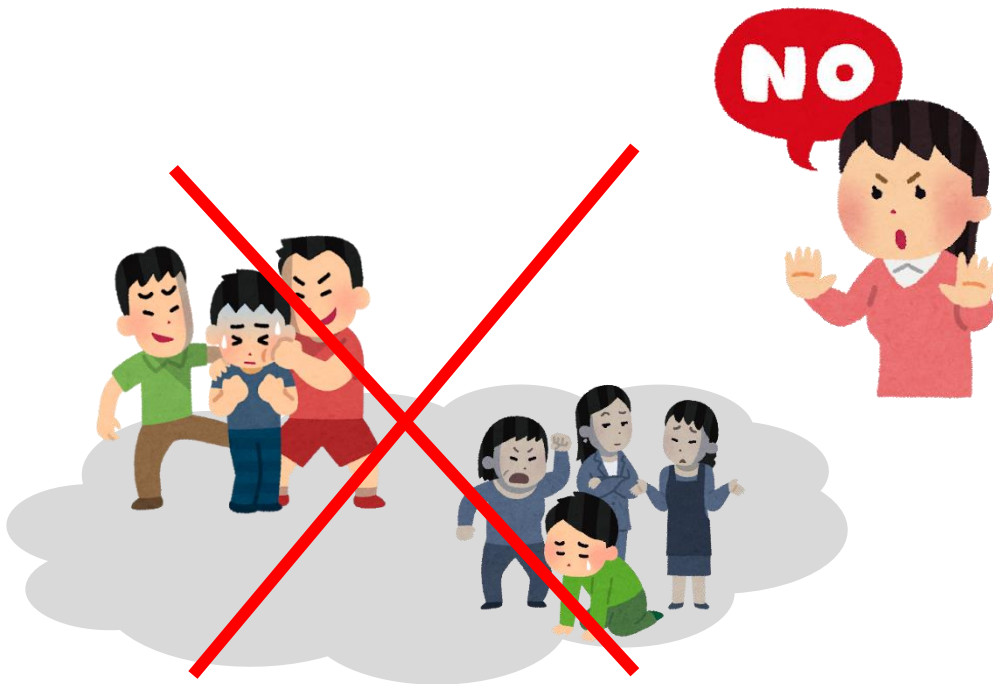


# 9

## 差別をなくすこと 権利を守ること

障がいがある人への差別を解消するための条例をつくりました。  
差別をなくすためのアイデアを、たくさんの人と一緒に考えて、  
とりくみます。

障がいがある人への差別や虐待防止に関することを、市民や事  
業者（通う施設、お店、病院、交通機関、行政機関など）に広く知  
らせます。



まちだししょう しゃさべつかいしょうけん  
町田市障がい者差別解消犬ノンバリー  
です！  
しょう しゃさべつ かいしょう しょうほう  
障がい者差別の解消にむけた情報を  
わかりやすく伝えられるよう  
がんばります！

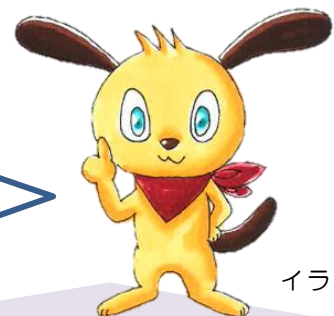
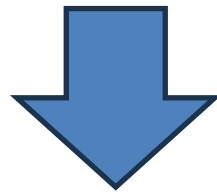


イラスト ikeko

## いやな思いをしたときの相談

- 事業者から障がいがあることを理由にいやなことを言われたり、他の人とちがうあつかいを受けていやな思いをしたとき
- 家族や通っている施設の人、会社の人などからぶたれたり、勝手に体をさわられたり、大声で怒られたり、無視されたり、もらえるはずのお金をもらえなかったりしたとき



そんなときはここに連絡してください

まちだし  
町田市  
しょう ぶんしか  
障がい福祉課

でんわ  
電話 042-724-2147  
FAX 050-3101-1653

まちだし  
町田市  
しょう しゃしえん  
障がい者支援  
センター

でんわばんごう  
電話番号は9ページ

## 10

ぎょうせい  
行政サービスのこと

市役所の職員しやくしよ しよくいんの障がい理解しょう りかいを深め、一人ひとりの障がいの状況しょう じょうきょうを考えて、障がいがある人がスムーズに手続きができるようにします。





## 11

## 理解・協働のこと

障がいのことや障がいがある人が困っていることについてたくさんの人に知ってもらえるようにします。

障がいがある人を支えるために働く人たちを増やします。また、その人たちがいきいきと働けるようにするには、どのようなことができるか、たくさんの人と一緒に考えてとりくみます。



# この計画を進めるために気をつけること

いままで福祉のサービスを使ったことのない人たちにも、  
情報が届くように工夫します。



たくさんの人に障がいについて知ってもらい、  
こころのバリアフリーをひろげます。

障がいがある人とその家族などからの意見をしっかりと聞きます。

障がい、医療、教育、雇用などそれぞれのことにくわしい人が集まる  
「町田市障がい者施策推進協議会」で、障がいがある人が安心して  
暮らしていくために必要なことについて、みんなで話し合っ  
て考え  
ます。

市役所の職員も一人ひとりが障がい理解を深めて、障がいがある人が  
安心して暮らしていくために、どんなことが必要か考えてとりくま  
す。

市役所だけでなく、国や東京都とも  
よく話しあいます。



この冊子を作るにあたり、本人活動の会「とびたつ会」・「つなげる会」  
にご協力いただきました。

＜本人活動の会「とびたつ会」・「つなげる会」＞

知的障がいがある人を中心に音楽・スポーツ・演劇・創作活動などをと  
おして集団活動にとりくむ団体

「町田市障がい者プラン  
21-26」後期計画  
(2024～2026)

わかりやすい版

発行年月  
刊行物番号  
発行

2024年3月

23-78

町田市地域福祉部障がい福祉課  
町田市森野2丁目2番22号

TEL 042-724-2147

FAX 050-3101-1653

(株)サーベイリサーチセンター

印刷



この冊子は、100部作成し、1部あたりの単価は603円です。(職員人件費を含みます。)